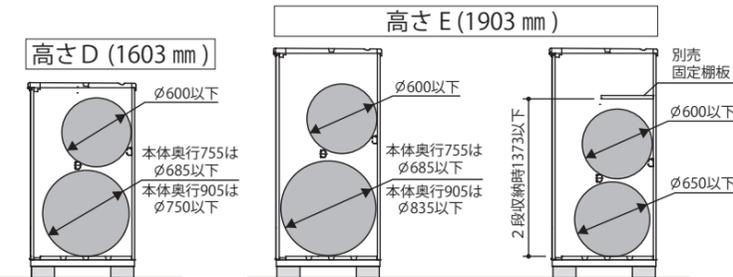
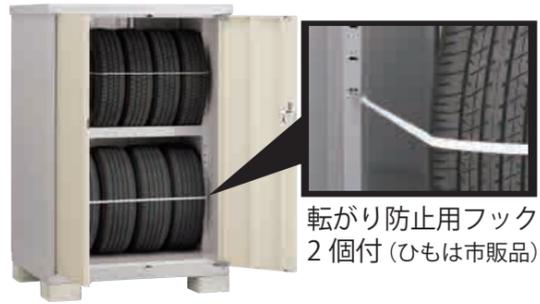


1 仕様、サイズについて

デザイン、外形寸法、扉カラー4色選択はアイビーストッカーと同様で、棚板の替りにタイヤバー2本と転がり防止用フック2個が標準装備となった仕様です。



高さEタイプで小さめのタイヤ2段を収納する場合は、別売の棚板を付けることもできます。(左記参照)

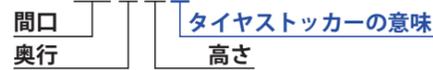
※棚板を付ける場合は安全のため必ず固定金具をご利用ください。

サイズ展開	間口	3サイズ (900、1100、1320 mm)
	奥行	2サイズ (755、905 mm)
	高さ	2サイズ (1603、1903 mm)

全12サイズを用意しています。

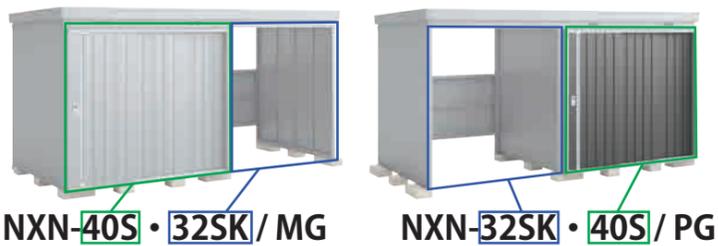
2 型番について

型番例 BJX-099DT



型番はアイビーストッカーの末尾にTが付いたものがタイヤストッカーとなっております。

1 仕様、サイズ、型番について



使い勝手に合わせて物置と開放スペースの逆仕様が選べ、カラーはMGミストグレーとPGプレミアムグレーの2色から選択できます。(左記参照)

サイズ展開	間口	3サイズ (3580、4000、4420 mm)
	奥行	2サイズ (1790、2210 mm)
	高さ	2サイズ (2075、2375 mm)

全16サイズを用意しています。

2 前流れ仕様



扉の位置が変更できる扉枠方式(壁面扉)を採用しています。扉の位置を後面に変更することで、屋根の傾斜が前流れとなり、後面の敷地に雨や雪を流さない配慮ができます。

※1 前流れにする場合、型番の順序が逆になります。総合カタログP.115の「発注型番について」をご参照ください。

※2 施工前に必ず前流れにする旨を施工者にお伝えください。

※3 なるべくオプションの雨といを取付けてください。その際、たて樋を扉脇に取付ける別売金具が必要となります。

※4 布基礎の場合はお問い合わせください。

※5 扉枠の出幅は約75mmです。設置スペースにご注意ください。

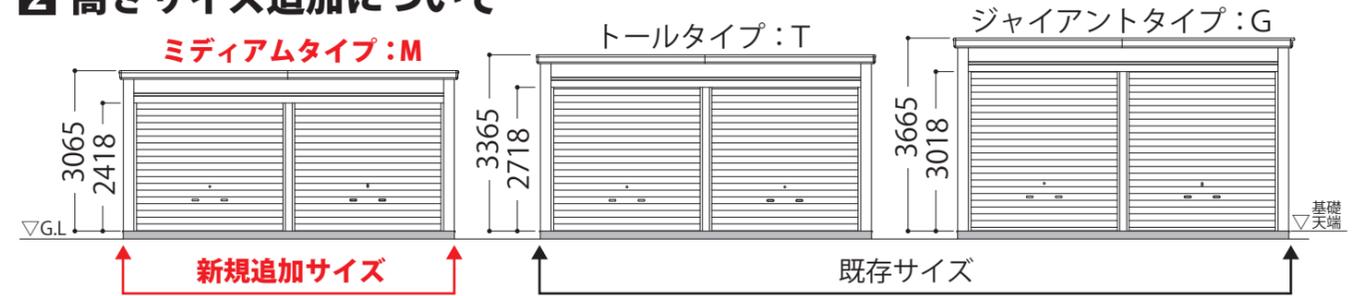
3 棚板標準装備

高さSタイプには棚板2段、Hタイプには棚板3段が標準装備となっております。

1 シリーズ名について

「イナバ倉庫」から「イナバ倉庫・ガレージ」に名称変更となりました。

2 高さサイズ追加について



新たに高さミディアムタイプ(M)が追加となりました。

※1 奥行延長タイプの設定はありません。

※2 イラストは一般型2連棟です。多雪地型・豪雪地型の中柱は固定式となります。

3 オプション「前面壁ハーフタイプ」追加について



例) SGN-358TPB-3.5R  
※写真の框ドア、物品棚はオプション

約0.5棟分の「前面壁ハーフタイプ」を追加することで、より敷地に合った設置が可能となります。また、框ドアや壁面扉等のオプションの取付けが可能です。

※高さはツール・ジャイアントタイプのみです。ミディアムタイプの設定はありません。

発注型番について 例えば、SGN-358TPN-2に前面壁ハーフタイプ(約0.5棟分)を連結する場合



※追加できるのは左端・右端のどちらかで、連棟の中間部に前面壁ハーフタイプを追加することはできません。



ガラリ付壁パネルを、メッシュパネルに変更し、ダストボックスの型番の末尾がTからMに変更となりました。併せてガラリフードも変更しました。

